



2023年10月5日

アグリビジネス投資育成株式会社

## 株式会社日本未来農業への出資について

～ さつまいも・干し芋の国内外での販売拡大と産地振興に向けた取り組み支援 ～



アグリビジネス投資育成株式会社（取締役代表執行役：松本恭幸）は、このたび、さつまいもの栽培、干し芋の製造・販売を軸として、農産物の生産から販売まで一気通貫で手掛ける株式会社日本未来農業（代表取締役：久保居雅基、以下「当社」）に対して出資しましたのでお知らせいたします。

当社は、日本・アメリカ両国で和食チェーンを展開してきた久保居氏が、日本の高品質な農産物をグローバルに販売していきたいという想いから2021年5月に設立しました。グループ企業を通じて、茨城県におけるさつまいもの栽培、干し芋の加工、沖縄でのいちご観光農園を行っています。また、タイを拠点とした高糖度ミニトマトの栽培・販売の拡大を進めています。

主力であるさつまいも事業は、約50haの面積で有機栽培を展開しており、有機さつまいもの生産規模は国内トップクラスとなっています。また、そのさつまいも原料を使用して、自社工場にて干し芋に加工し、国内トップクラスの生産規模を誇っています。当社グループは、日本さつまいもサミットにて、「ファーマーズ・オブ・ザ・イヤー」、「さつまいも・オブ・ザ・イヤー（紅はるか部門最高品質賞）」を2年連続で受賞し、夏のさつまいも博2023の人気投票「干し芋部門」では1位に選ばれるなど、高い評価を受けています。さつまいもは、健康食として日本のみならず、アジア・米国でも注目され、需要が高まっています。当社は、高まる海外への需要に応えるため、日本産さつまいもをグループ企業を通じて販路を有するタイを皮切りに、アジア・アメリカへの輸出に取り組みを更に強化する計画です。

また、当社はその販売網を活かして、日本の農産物及び農産加工品の輸出を広く後押しする取り組みを進めています。





近時、需要が高まりつつあるさつまいもの供給力を高めるため、自社農場の拡大を進めるとともに、自社の有機栽培の手法・ノウハウをさつまいも農家に提供するなどして、有機さつまいもの生産振興を強化する計画です。今後は、地元の行政機関等と連携を深め、「みどりの食料システム戦略」が打ち出している有機農産物の生産拡大にも貢献していきます。

アグリビジネス投資育成株式会社（以下「弊社」）は、2002年に設立され、農業法人の財務、経営、事業を支援すべく、600社を超える出資とその後の育成事業を行って参りました。根拠法改正（\*）を踏まえ2022年2月より、「国内農林漁業及び食品産業の持続的な発展」を目的として、漁業・林業法人、国内外の「食のバリューチェーン」に関わる企業を含む、地域の主力産業である農林水産業者やそれらに関わる新しいビジネスの創出や新たなバリューチェーンの構築・改善等に取り組む事業者に対する支援に取り組んでおります。

（\*）「農林漁業法人等に対する投資の円滑化に関する特別措置法」と改題されました。

弊社は持続可能な食のバリューチェーンの構築に向けて、当社の生産者所得向上を通じた農業生産基盤と生産者組織の維持、生産から輸出を一気通貫で進める当社の取り組みがその課題解決に資するものと評価し、出資いたしました。本件出資後におきましても、株主である日本政策金融公庫、農林中央金庫をはじめとした系統組織等のネットワークを活用しながら、当社が手掛ける事業をサポートし、国内農林漁業及び食品産業の持続的な発展に貢献するよう取り組んでまいります。

引き続き、弊社は、環境・社会課題の解決に貢献し、SDGsの実現をはじめとするサステナブル経営を推進いたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

アグリビジネス投資育成株式会社 総務部 中原 TEL：03-5577-6377